


にしなさんこ
仁科三湖

所在地	大町市平	酒類	湖
			
概 要			
<p>大町市平地籍に位置し、連珠状に連なっている青木湖、中綱湖、木崎湖の三つを合わせて仁科三湖と呼んでいます。</p> <p>糸魚川・静岡構造線上に出来た構造湖群で三つの湖は農具川により繋がっており、最上流部に位置する青木湖は県内でもっとも深い湖です。</p> <p>アルプスの鏡とも言われ、北アルプスの山々を湖面に映す姿は訪れるものを魅了しています。</p>			
水質・水量			
<p>長野県実施の環境基準点における調査結果（COD値・湖面面積） 青木湖(0.9mg/ℓ・1.86k m²)、中綱湖(1.3mg/ℓ・0.14k m²) 木崎湖(1.8mg/ℓ・1.41k m²)</p>			
周辺環境			
<p>市街地から離れているため、豊かな自然が残されており、ヌマカイメン、カワシンジュガイなどの貴重な生物も生息しています。</p> <p>仁科三湖の西には、山国信州と海を結ぶ交通路である千国街道が走り、塩や海産物を運んだ「塩の道」としての風情を今に伝えています。</p>			
利用状況			
<p>仁科三湖及びその周辺は、夏のキャンプやウォータースポーツ、冬のスキーやワカサギ釣りなど、四季を通じて年間約100万人が訪れる観光地です。</p> <p>遊びの「木崎湖」、憩いの「中綱湖」、思索の「青木湖」と三つの湖がそれぞれ違った個性をもっており、幅広い層に親しまれています。</p>			

水環境保全活動

観光事業者等で構成された「仁科三湖を美しくする会」、地元自治会や漁業協同組合などが清掃活動を行うなど環境整備に取り組んでいます。

また、小学生を対象とした環境学習として「仁科三湖クリーンラリー」を毎年実施しています。

故事来歴

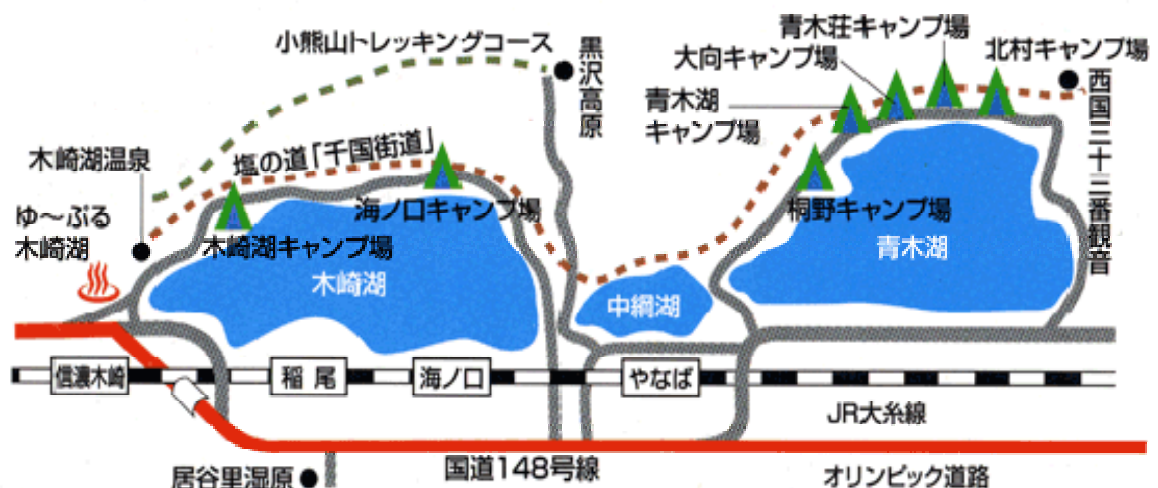
木崎湖南には、本丸跡が仁科神社となっている森城址があります。森城は、仁科氏により築造され、戦国時代に武田信玄の五男である仁科五郎盛信が改修を行い居城としたお城ですが、木崎湖の水を利用し浮島のようにした水城であり、戦国時代としては大規模なお城でした。

アクセス

JR大系線「信濃木崎駅」下車、徒歩10分

JR大系線「築場駅」下車

<マップ>



お問い合わせ

大町市役所 民生部 生活環境課
〒398-0002 長野県大町市大町3887番地
TEL : 0260-22-0420 E-mail : seikatsu@city.omachi.nagano.jp

当該湧水等の URL

<http://www.kanko-omachi.gr.jp/play/sightseeing/nishina.html>